

	△の数	訂正	記事	設計	検図	年月日		△の数	訂正	記事	設計	検図	年月日
△							△						
△							△						
適用規格													
定格	使用温度範囲		-25℃ ~ +85℃				保存温度範囲		-10℃ ~ +60℃				
	電圧		AC 100 V , DC 140 V										
	電流		2 A				適合ケーブル		—				
性能													
	項目		試験方法				規格				QT	AT	
構造	外観、構造及び仕上げ		目視、寸法測定器にて測定する。				図面と合致していること。				○	○	
	表示		目視にて確認する。								○	○	
電気的性能	接触抵抗		単位コネクタを DC 1 A で測定する。				10 mΩ以下				○	○	
			外装-シェル間を DC 1 A で測定する。				30 mΩ以下				○	○	
	絶縁抵抗		DC 100 V で測定する。				1000MΩ以上				○	○	
機械的性能	耐電圧		AC 300 V の電圧を 1 分間印加する。				せん絡・絶縁破壊がないこと。				○	○	
	コネクタの挿抜力		— の鋼製ピンで測定する。				挿抜力 — N 以上				—	—	
	コネクタの挿抜力		適合コネクタで測定する。但し、ロック機構を含む。				挿抜力 70 N 以下				○	—	
	繰返し動作		1000 回の抜き差しを行う。				単位コネクタの接触抵抗: 20 mΩ以下 外装-シェル間の接触抵抗: 100 mΩ以下				○	—	
	耐振性		周波数 10~ 55 Hz, 振幅 0.75mm, 加速度 — m/s ² で 3 方向各 2 時間試験する。				① 10 μs 以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと				○	—	
	耐衝撃性		加速度 490m/s ² , 持続時間 11ms 正弦半波 3 方向各 3 回試験する。				① 10 μs 以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと				○	—	
環境的性能	定常状態の耐湿性		温度 40 ℃, 湿度 90~95 % 中に 96 時間放置する。				① 絶縁抵抗: 5 MΩ 以上 (高湿時) ② 絶縁抵抗: 50 MΩ 以上 (乾燥時) ③ 破損、ひび、部品のゆるみがないこと				○	—	
	温度サイクル		温度 -55℃ → 常温 → +85℃ → 常温 時間 30 → 10~15 → 30 → 10~15 分 を 5 サイクル試験する。				① 絶縁抵抗: 1000MΩ 以上 ② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと				○	—	
	塩水噴霧		濃度 5% の塩水、48 時間放置する。				はなはだしい腐食がないこと。				○	—	
	耐熱性		温度 +85 ℃ 中に 96 時間放置する。				破損、ひび、部品のゆるみがないこと。				○	—	
	耐寒性		温度 -55 ℃ 中に 96 時間放置する。				破損、ひび、部品のゆるみがないこと。				○	—	
	はんだ耐熱性		はんだこてをこて先温度 +380±10℃ で 3~4 秒間 端子「トップ」部へ当てる。				外観の変形及びコネクタなどに著しい ガタがないこと。				○	—	
	はんだ付け性		はんだこてをこて先温度 +350±10℃ で 2~3 秒間のはんだ付けを行う。				はんだ付け面がはんだでぬれている こと。また、はんだの小塊がないこと。				○	—	
備考													
							製図	設計	検図	承認	出図		
													
試験規格の記載のない試験方法は JIS C 5402 を適用している。													
注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目													
HRS		ヒロセ電機株式会社 HIROSE ELECTRIC CO., LTD.				製品規格表				製品名 HR10G-10R-12PB(71)			
旧CL CL		図番 SLC4-042757-71				製品コード CL110-1810-1-71				1 1			